

## 訂正とお詫び

「2015～バスケットボール競技規則」の本文に誤り（2箇所）がございましたので、お詫びして以下のとおり訂正いたします。

---

### 162 ページ／解説 3. 第4条 チーム

#### 《誤》

- (2) パンツの長さがあらたに「ひざ上まで」と規定された（第4条4.3.1-(2)）。  
ひざ頭にかかってしまうような長さのパンツは、**公式大会のユニフォームとしては認められない**。  
ただし、身体の成長が著しい中学生以下のカテゴリーにおいては、このかぎりではない。

#### 《正》

- (2) パンツの長さがあらたに「ひざ上まで」と規定された（第4条4.3.1-(2)）。  
ひざ頭にかかってしまうような長さのパンツは、**公式大会のユニフォームとしては認められない**。  
ただし、身体の成長が著しい小学生以下のカテゴリーにおいては、このかぎりではない。

### 212 ページ／解説 31. 第36条 テクニカル・ファウル

#### 《誤》

- (13) 第1ピリオドが始まる前を除くプレイのインタヴァル中（ハーフ・タイムも含む）にテクニカル・ファウルが宣せられた場合は、次のピリオドは、そのテクニカル・ファウルの罰則による2個のフリースローとそれにつづくスロー・インで開始される（第36条36.4.2-(1)）。このスロー・インは、**オルタネイティング・ポゼション・ルールによるスロー・インではない**ので、スロー・インが終わってピリオドが開始されても、**ポゼション・アローの向きは変えない**（第12条12.5.3）、解説8.「第9条 ゲーム、ピリオドの開始と終了」(2)、解説11.「第12条 ジャンプ・ボール、オルタネイティング・ポゼション・ルール」(9) 参照)。  
第1ピリオドが始まる前にテクニカル・ファウルが宣せられた場合は、従来のとおりに、1個のフリースローを行ったのち、センター・サークルでのジャンプ・ボールで第1ピリオドを開始する（第36条36.4.2-(2)）。

#### 《正》

- (13) 第1ピリオドが始まる前を除くプレイのインタヴァル中（ハーフ・タイムも含む）にテクニカル・ファウルが宣せられた場合は、次のピリオドは、そのテクニカル・ファウルの罰則による1個のフリースローとそれにつづくスロー・インで開始される（第36条36.4.2-(1)）。このスロー・インは、**オルタネイティング・ポゼション・ルールによるスロー・インではない**ので、スロー・インが終わってピリオドが開始されても、**ポゼション・アローの向きは変えない**（第12条12.5.3）、解説8.「第9条 ゲーム、ピリオドの開始と終了」(2)、解説11.「第12条 ジャンプ・ボール、オルタネイティング・ポゼション・ルール」(9) 参照)。  
第1ピリオドが始まる前にテクニカル・ファウルが宣せられた場合は、(削除) 1個のフリースローを行ったのち、センター・サークルでのジャンプ・ボールで第1ピリオドを開始する（第36条36.4.2-(2)）。